

様式d

不祥事防止のための 心理と行動のワークシート

体罰

[様式 d] 印象操作を目的とする
行為編

このワークシートは、平成 30 年度以降、実際に起きた埼玉県の記事から「体罰のうち印象操作を目的とするもの」に該当する複数の事例を抽出して共通する出来事や事故者の心理状態など*1 を分析し、認知行動療法の考え方*2 を取り入れて作成したものです。不祥事を起こすに至るまでには、行動に先立つ思考過程のパターンがあります。ワークシートを使って自分をモニタリングしてみましょう。

*1 掲載に当たっては実際の事例を参考に、改変を加えている。

*2 問題のある行動につながる考え方の癖、いわゆる認知の歪みを認識して、適切な考え方・行動へ向かわせる手法

出来事		不祥事へ向かわせる 心の声	不祥事を思いとどまらせる 心の声
		出来事に対応する心理としてあなたの思いに近い方の□にチェックを入れ、更に思い浮かべることがあれば()の中に記入しましょう。	
日常	厳しい指導スタイル	<input type="checkbox"/> 部活を強くすることは、自分の生きがいだ。OBや保護者からも期待されている。部員は、自分のやり方に従えば間違いない。 ()	<input type="checkbox"/> 大人が過度に生徒を追い詰めて、心身の健康を損ねさせてしまうケースはないだろうか。生徒の自主性を育てていけば、時間はかかるが、きっと結果に表れるだろう。 ()
	暴言	<input type="checkbox"/> 忘れ物をしないことは当たり前。何度言っても分からないのだから強い言葉で叱られて当然である。 ()	<input type="checkbox"/> 人権を侵害する言葉は許されない。カッときたら、発言の前に6秒間、クールダウンの時間を置こう。 ()
	暴言	<input type="checkbox"/> 諦めてほしくない。道を逸れずに生きるには部活を頑張ることしかない、と伝えるための声掛けだ。生徒のためを思って言っている。 ()	<input type="checkbox"/> 最終的には生徒自身が決めること。奮起を促すためとはいえ、生徒の人格や将来を否定するような言葉を使うのはもってのほかだ。 ()
	物投げつけ	<input type="checkbox"/> 自分なりの愛情がある行為だ。発破をかけるのに必要な行為だ。自分の話をしっかり聞くようになり効果的だ。 ()	<input type="checkbox"/> 本当に自分の意図が正しく伝わるだろうか。威嚇で支配するのではなく、言葉で伝えて皆に考えさせよう。 ()
	身体侵害	<input type="checkbox"/> 礼儀作法から、精神の鍛錬にわたるまで面倒を見ている。顧問に恥をかかせるな。生徒、保護者とも納得している。やむを得ない時もあるだろう。 ()	<input type="checkbox"/> わからせるためには手をあげることも必要、という誤った認識を植え付けてしまう。どんな場合でも、体罰は許されない、恥ずべき行為だ。 ()
	身体侵害	<input type="checkbox"/> 苦しみに耐えることで精神力を鍛えさせて強いチームを作りたい。自分も過去にこういう指導に耐えたからこそ成長できた。 ()	<input type="checkbox"/> 時代の変化を受け止め、力で委縮させずに意欲を高める指導をしていこう。ミスが起きる原因を分析して、練習の改善につなげよう。 ()
発覚	教育委員会に匿名の手紙があり、事実確認が行われて発覚。 事情聴取を受けた。処分を受けた。 顧問を辞めることになった。	顧問を降ろされ、大事にしてきた部活動に携わることができなくなった。部員は、体罰を問題視する者、擁護する者、部活を離れる者などで気持ちがバラバラとなり、人間関係も崩れてしまった。 長いこと信じてきた指導は間違っており、自分は部活を壊してしまったのだ、と気が付いた。	

セルフトーク 自分自身のモニタリングをしてみましょう。

「不祥事へ向かわせる心の声」が強いところや、「不祥事を思いとどませる心の声」が弱いところがありましたか。それはどこでしたか。

(記入しましょう)

あなたが、確実に踏み留まれると考える行為はどれですか。何故そのように思いますか。

(記入しましょう)

あなたにも事故者の特性と共通するものがないか考えてみましょう。

- ◆参考◆ 事例分析から見えた事故者の特性の共通点 (ここに掲げた特性に当てはまる者全てが問題のある行為を行うわけではありません。多くの教職員に当てはまるものもあります。)
部活の部員に対しては生活態度や学習面においても、他の生徒よりも特に目をかけている／部員の「勝ちたい気持ち」「向上心」を重視している／チームには厳しさが必要だと考えている
／自分の指導のやり方を周りにわかってもらいたいと考えている／日常から言葉遣いが荒い／「てめえ」「おめえ」と言う言葉で生徒を呼んでいる

(記入しましょう)

あなたが今、大切にしたいと思っていることは何ですか。(あなたが「大切にしたいこと(人・物など)」は、不祥事を思いとどませるためのブレーキです。もし、あなたが不祥事を起こしてしまったら、「大切にしたいこと」を守ることができなくなってしまうかもしれません。)

(記入しましょう)

防止策 不祥事を食い止めるためにできることを考えましょう。

あなたの「不祥事へ向かわせる心の声」を「不祥事を思いとどませる心の声」に切り替える方策は何ですか。

(記入しましょう) 考え方 :

(記入しましょう) 具体的な行動:

あなたが同僚だった場合にできることは何ですか。

(記入しましょう)

あなたの職場には、児童生徒に対して威圧的な態度で接することが良しとされている雰囲気がありますか。

なし・あり(ある場合には具体的な内容を記入しましょう)

このような事故を起こした場合に問われる①～④の責任について、それぞれ具体的に考えましょう。

(記入しましょう) ①行政上の責任: ②刑事上の責任: ③民事上の責任: ④社会的な責任:

同じような事故を、あなたの職場で絶対に起こさない・起こさせないようにするために、みんなで取り組めることを考えましょう。

(記入しましょう)